

平成26年度 特別推進研究 審査の所見

研究課題名	ヒドロゲナーゼと光合成の融合によるエネルギー変換サイクルの創成
研究代表者	小江 誠司
審査の所見	<p>本研究は、分子触媒を用いた水素分子と酸素分子の活性化に関し、世界的な第一人者である応募者が光化学的水素発生と水素-酸素燃料電池のための分子触媒を開発し、新規エネルギー変換の構築を目標に取り組むものである。</p> <p>ヒドロゲナーゼと、そのモデル錯体による水素分子の活性化機構については国際的に高い評価を受けており、当該分野の研究発展は化学、生物学の分野に限らず、資源・エネルギー・環境分野においても影響を与える重要な研究である。</p> <p>本研究の実施により世界に誇る独創的成果を挙げることに、更に貴金属を含まない新たなエネルギー変換の開発など、革新的貢献を果たすことが期待できることから、特別推進研究として採択することが適当であると判断した。</p>